

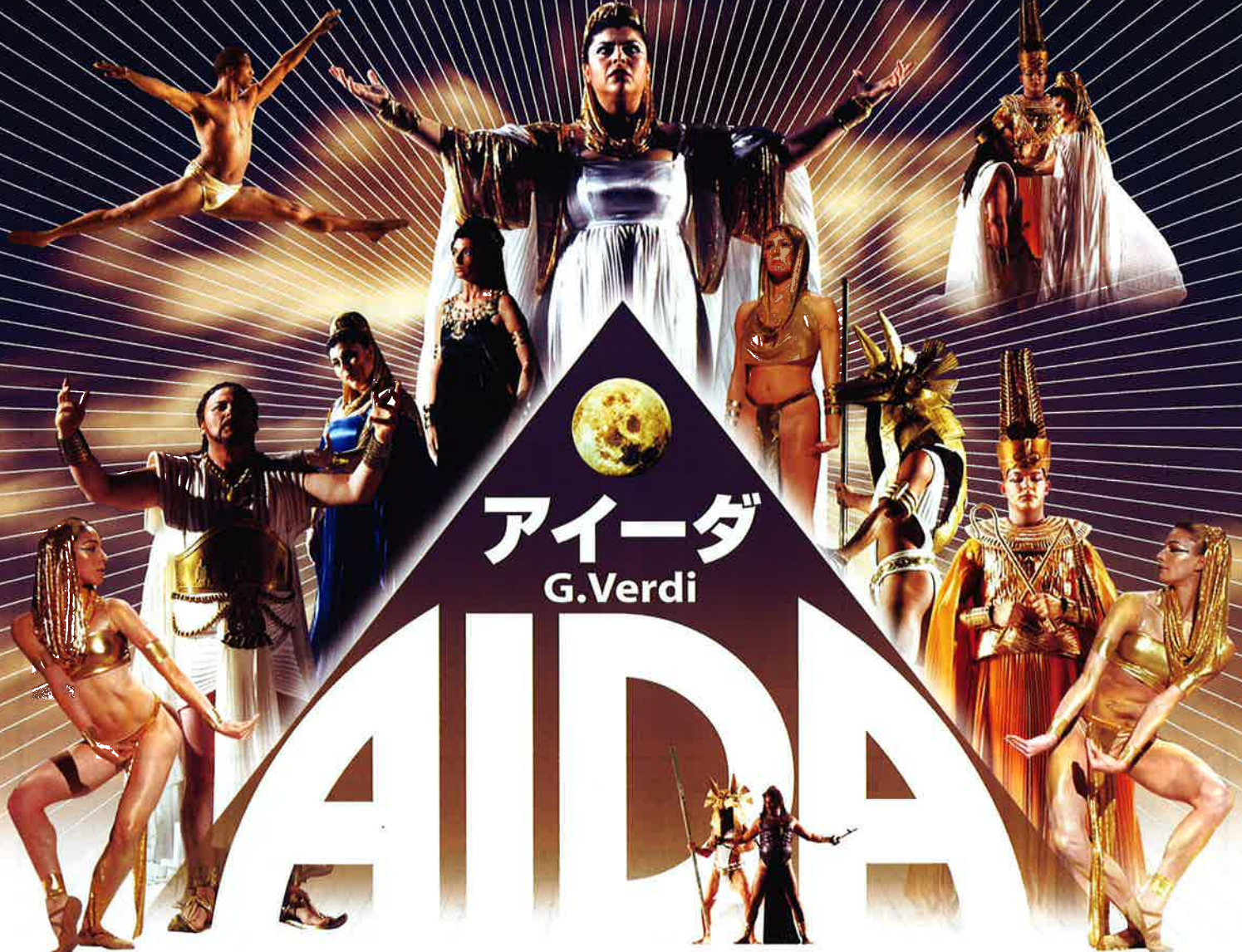
グランド・オペラの最高傑作!
スペクタクルな世界! 夢の舞台。

今秋、堂々凱旋!



ヴェローナ音楽祭と並び称される名門、マチェラータ音楽祭との共同制作

プラハ国立歌劇場



アイーダ
G. Verdi

2009
11/3 (火・祝)
PM5:00開演
愛知県芸術劇場大ホール

全4幕 [イタリア語上演・日本語字幕付]

上演時間: 約2時間50分 / 休憩1回 (予定)

ソプラノ: ディミトラ・テオドッシュウ

S¥23,000 A¥19,000 B¥15,000
C¥9,000 D¥6,000 学生¥3,000 (税込)

主催: 中京テレビ放送
企画・運営: 中京テレビ事業



photo: © Eiichiro Sakata (AERA)

<http://cte.jp>
★ インターネットからもお申込み頂けます! ★

お問合せ
お申込み
中京テレビ事業 ☎ 052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (旧有楽河合ビル) (月~金 AM9:30~PM5:30 / 土・日・祝日 休業)

学生券
ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるかどうかご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお申し込み致します。

※出演者等変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

チケットぴあ (コード: 321-010) 0570-02-9999 イープラス eplus.jp
愛知芸術文化センターPG 052-972-0430 ローソンチケット (コード: 46260) 0570-084-004
栄プレケ92 (旧三越PG) 052-953-0777 中野サービスセンター (中野ビル1F) 052-263-7282 他

マチェラータ音楽祭とプラハ国立歌劇場のコラボレーションから生まれた夢の舞台!

グランド・オペラの代表格「アイダ」は、古代エジプトを舞台に、敵国エチオピアの王女とエジプトの将軍、そしてエジプト王女との三角関係を描きます。大がかりなセット、エキゾチックな雰囲気、150名以上にものぼる出演者などが一体となったスペクタクルは、観る者を驚愕と恍惚に誘います。あまりにも有名な凱旋行進曲をはじめ、音楽的にも聴きどころが盛り沢山。今回は、ヴェローナ音楽祭と並び称される名門であり、世界屈指の名演出家・ピエール・ルイー・ピッツィが芸術監督を務めるマチェラータ音楽祭との共同制作です。見どころ満載の充実の舞台をお見逃しなく!

ヴェルディ 歌劇《アイダ》全4幕

指揮：ジョルジョ・クローチ

演出：マッシモ・ガスパロン

プラハ国立歌劇場管弦楽団・合唱団・バレエ団

あらずじ◎エジプトの若き将軍ラダメスは、王女アムネリスに身分を隠し仕えるエチオピアの王女アイダと密かに愛し合っている。また、アムネリスも彼を愛していた。アイダは、父王アモナスロの密命によってラダメスから軍事上の秘密を聞き出し、ラダメスは謀反人として捕らえられる。アムネリスは、アイダを捨て自分を愛するならば命を救おうとラダメスに迫るが、彼の固い死の決意は変わらない。地下牢で生き埋めにされたラダメスの前に牢に忍びこんでいたアイダが現われ、二人は永遠の愛を誓いながら息絶えていく。



本公演は2009年6月現地初演のニュープロダクションによる上演を予定しています。舞台写真(マチェラータ音楽祭2006)は実際と異なる場合がございますので、予めご了承下さい。

マーラー、クライバーも指揮した 伝統の歌劇場、堂々9度目の日本公演。 プラハ国立歌劇場

1887年創設。豊富な資金力によりマーラー、クライバー、クレンペラーを招聘するなど、当初から高い水準の公演を実現してきた。

1996年の初来日以来《魔笛》《こうもり》《トスカ》《椿姫》といった定番演目で好評を博しており、きめ細かな演出、効果的な装飾・衣裳など、すみずみまで神経の行き届いた上演には、チェコという国の持つ豊かな音楽伝統をまざまざと見てとることができる。



マチェラータ音楽祭

イタリアの中部マルケ州の古都マチェラータ。1967年に始まった野外音楽祭は、開催以来ヴェローナ音楽祭と並んでイタリアの代表的な野外音楽祭として世界中からオペラ・ファンが訪れている。2005年から、世界的

な演出家として名高いピエール・ルイー・ピッツィが芸術監督を務め、迫力ある舞台で音楽祭の水準を高めることに成功している。



現代最高のヴェルディ歌い アイダ役で日本初登場。

ディミトラ・テオドッシュウ(アイダ)

《椿姫》《ノルマ》《イル・トロヴァトーレ》《オテロ》などの作品で、スカラ座、英国ロイヤル・オペラ、ボローニャ歌劇場、バイエルン歌劇場などに登場。ムーティ、アッパード、ゲルギエフらと共演し、ベルカント・オペラ、そしてとくにヴェルディの作品における現代の最も重要な歌手の一人として評価を確立。日本でも人気が高く、全力を傾けた演技・歌唱で聴衆を魅了している。

【予定される主なキャスト】

アイダ：ディミトラ・テオドッシュウ

ラダメス：エフェ・キスラリ／ジャンルカ・ザンピエーリ

アムネリス：ガリア・イブラギモヴァ／ダニエラ・ディアコヴァー

アモナスロ：マルティン・パルタ／ミゲランジェロ・カヴァルカンティ

エジプト国王およびランフィス：オレグ・コロトコフ／ルカーシュ・ヒネック＝クレマール
ラディスラフ・ムレイネク

使者：ルボミール・ハヴラーク 巫女の長：ダグマル・ヴァニユカトヴァー

